

# 小倉城・しろテラスにおけるビックデータを活用した 観光振興に関するデータ分析結果について

北九州市及び株式会社NTTドコモは、「5G、ビックデータの活用によるSDGs達成に向けた連携協定」に基づき、令和2年2月よりdポイントクラブ会員情報、GPS・基地局における位置情報などのビックデータを活用した来訪者属性、及び施設における利用分析を実施しました。

これまで、小倉城等の施設（※1）における来訪者調査は、アンケートや目視等で行っており、その属性情報は、性別のみに限られておりました。今回、ビックデータを活用した分析により、来訪者の詳細な属性（居住地や家族構成等）、またdポイント利用情報分析により、施設毎の購買情報等の把握が可能となりました。

今後北九州市では、根拠データに基づく政策立案（Evidence Based Policy Making：EBPM）の実現に向けて、引き続き株式会社NTTドコモと連携しながら、ビックデータの更なる活用を検討し、地域における関係人口の拡大促進や観光振興等に取り組んでまいります。

※1 小倉城、しろテラス及び小倉城庭園等

北九州市・株式会社NTTドコモ

## － 主な分析結果（サマリー） －

### 【来訪者属性分析】

- ◆小倉城・しろテラス及びその周辺（以下、対象エリア）における来訪者は、30代～50代が最も多かった
- ◆来訪者の居住都道府県は、福岡県が最も多く、続いて山口県、東京都となった
- ◆対象エリアの来訪者の同居属性では、配偶者38.0%と最も多く、続いて子どもありが25.2%となった
- ◆小倉城来訪者でdポイントを利用した年代は、40代及び50代が最も多く、居住地は福岡県24.8%、東京都8.6%、神奈川県7.2%、大阪府5.8%であった
- ◆しろテラス来訪者でdポイントを利用した購買者は、休日及び平日ともに40代が最も多く、購買金額は500円～1,000円が最も多かった

### 【市内・市外回遊分析】

- ◆対象エリアの来訪者が利用する飲食店は、小倉駅周辺が多く、少し離れたエリアでは、門司・下関エリアであった
- ◆小倉城来訪者の夜間滞在場所は、小倉城周辺が多く、続いて八幡駅周辺エリアとなった
- ◆対象エリア来訪者の他スポット回遊状況では、小倉城のすぐ北にあるリバーウォーク北九州が39.0%と最も多く、福岡天神が13.0%、門司港レトロ10.0%という結果になった。県外では、唐戸、広島市、別府等が確認された

※本分析は試行的に行ったものであり、本報告書に記載された分析結果は、北九州市及び株式会社NTTドコモに許可なく引用、転載することはご遠慮いただきますようお願いいたします。

# 1 分析概要

## 1-1 分析対象者及び対象エリア

小倉城・しろテラス及びその周辺（以下、対象エリア）の来訪者（国内在住の日本人）



参考(小倉城 公式ホームページ | ご利用案内) : <https://www.kokura-castle.jp/information/>

## 1-2 分析対象期間

2020年2月(※)

※「(参考) 他スポット回遊分析」のみ 2019年11月(新型コロナウイルス感染拡大による影響を考慮)

## 1-3 分析データ

- ① d ポイントクラブアプリ GPS 及び基地局取得データ(位置データ)、顧客属性データ
- ② 小倉城・しろテラスに導入した d ポイント端末取得データ(購買データ等)

### <用語の定義>

- ・来訪者：定義されたエリア内に一度でも 15 分以上滞在した人(ユニークユーザー<sup>※</sup>でカウント)
- ・来訪者居住地：10PM~4AM の間に期間平均 4 時間以上滞在している場所
- ・匿名化処理：位置情報を集計した後、10 人以下のデータを k 匿名化(全て 0 に書き換える)

※ユニークユーザー：同一期間中に同一の場所に複数回訪問した場合の訪問回数を 1 回とする

## 2 主な分析結果（抜粋）

### 2-1 来訪者属性分析（分析データ：1-3①）

#### (1) 来訪者の性別、年代別時系列推移（福岡県内居住者）

- ・男女別で見ると全期間通じて男性の方が多い
- ・年代別で見ると30～50代 > 60代以上 > 20代以下 となった（※注1）

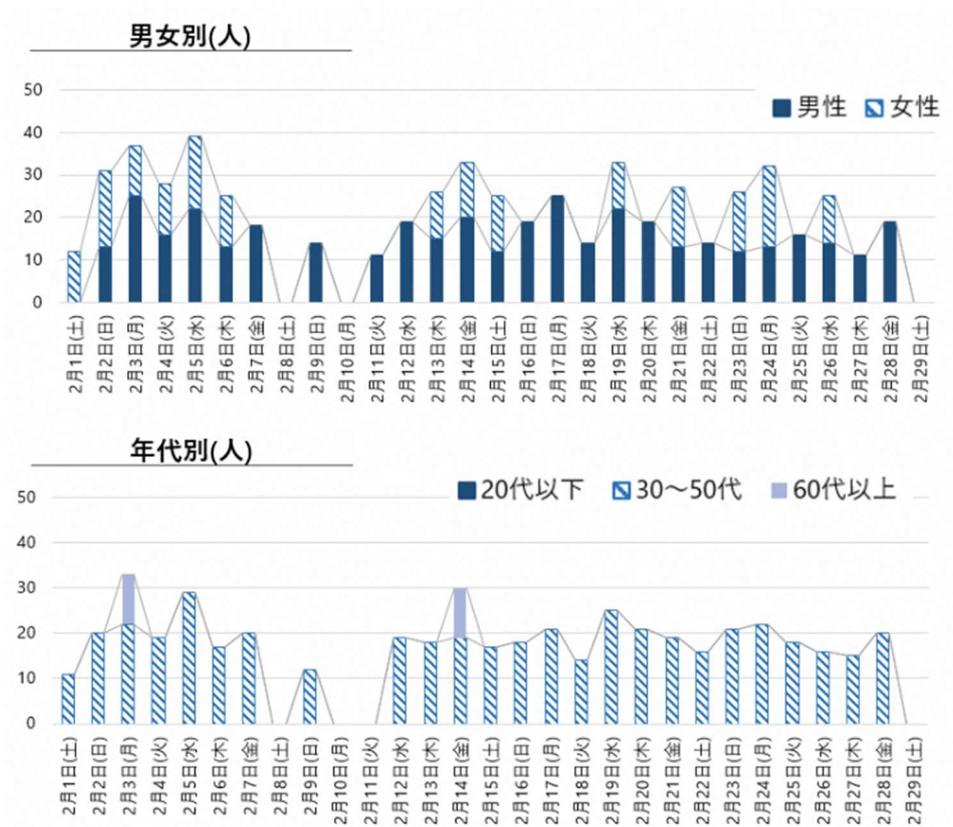


表1. 来訪者の性別、年代別時系列推移（福岡県内居住者）

注1：20代以下がグラフに表示されていないのは、k 匿名化の処理によるもの

#### (2) 来訪者の居住市区町村（福岡県内居住者）

北九州市内が91%を占め、福岡市、行橋市が続く

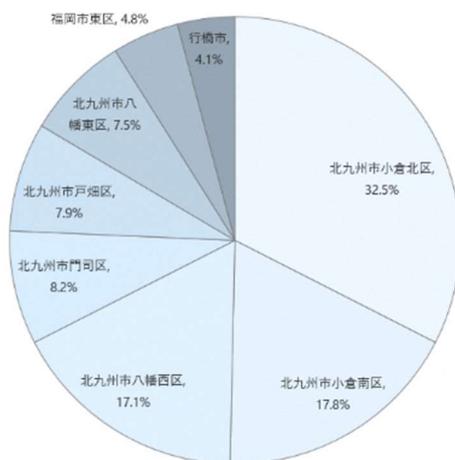


表2. 来訪者の居住市区町村（福岡県内居住者）

### 来訪者の性別、年代別時系列推移（福岡県外居住者）

- ・男女別で見ると全期間を通じて男性の方が多い。
- ・年代別で見ると30～50代 > 20代以下 > 60代以上 となっている(※注 1)

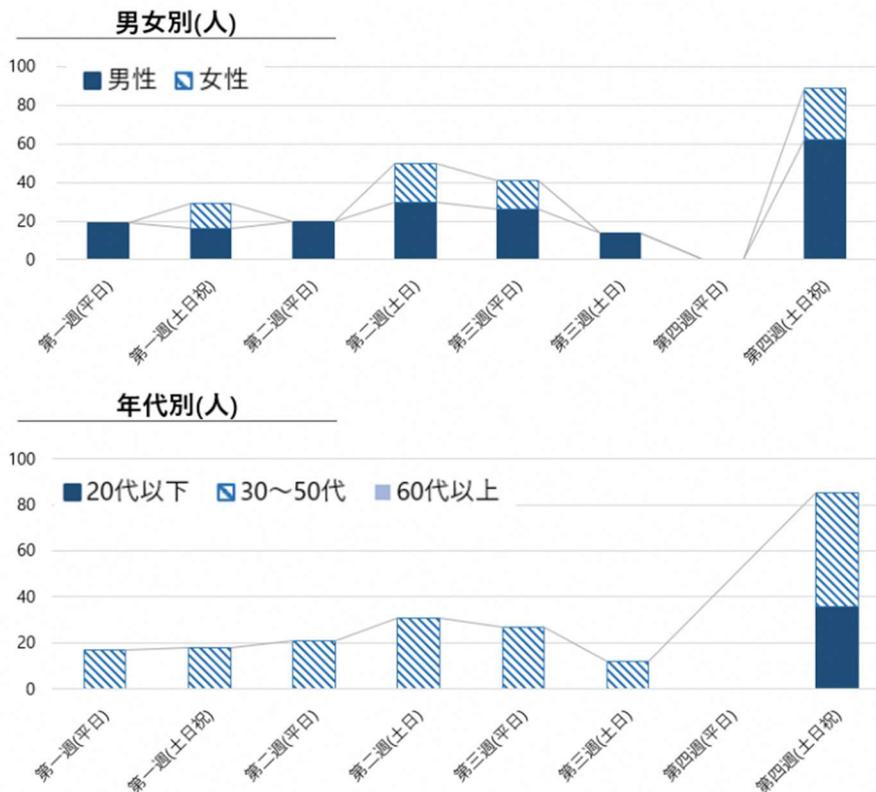


表 3. 来訪者の性別、年代別時系列推移（福岡県外居住者）

注 1：20代以下がグラフに表示されていないのは、k 匿名化の処理によるもの

### (3) 来訪者の居住都道府県

福岡県 70%と最も多く、続いて山口県 6%、東京都 5%となった

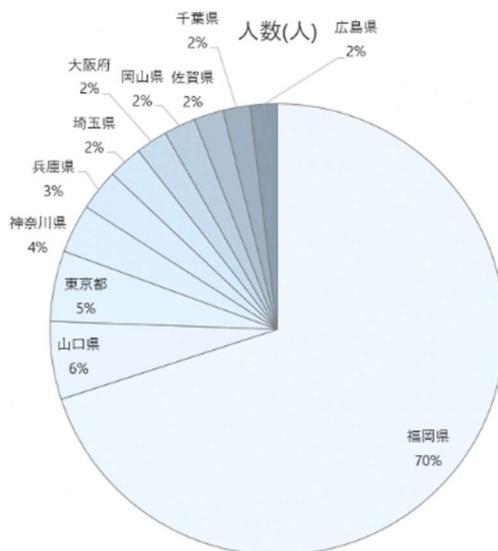


表 4. 来訪者の居住都道府県

#### (4) 来訪者の同居人属性 (県内外合計)

来訪者の同居人で一番多いのは「配偶者」、一番少ないのは「兄弟・姉妹」となった

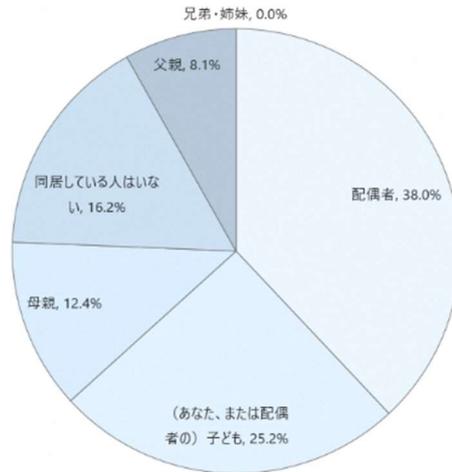


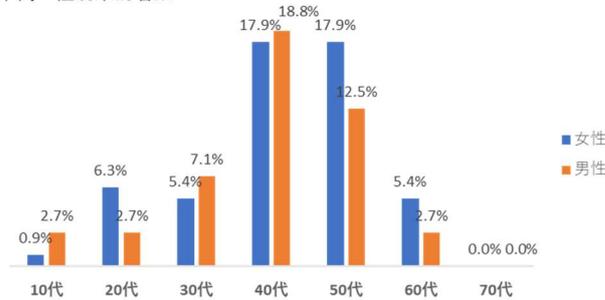
表5. 来訪者の同居人属性 (県内外合計)

### 2-2 来訪者属性分析 (分析データ: 1-3②)

#### (1) 小倉城来訪者における d ポイント利用分析 (属性・居住地分析)

- ・来訪者で d ポイントを利用した年代は、40代及び50代が最も多い
- ・居住地は、福岡県が24.8%で最も多く、東京都8.6%、神奈川県7.2%と続く

●年代・性別来訪者数



●来訪者居住地ランキング



●年代・性別来訪者数 (休日・平日比較)

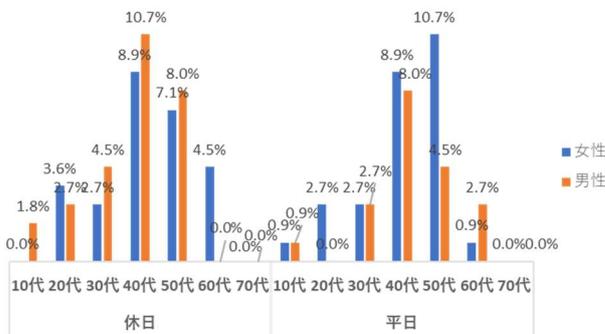
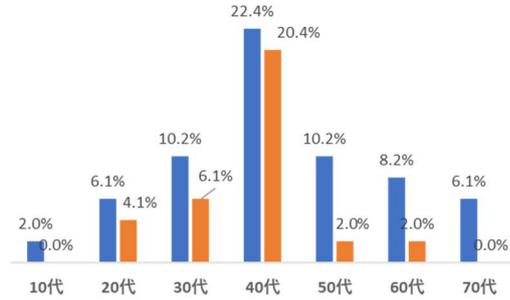


表6. 小倉城における d ポイント利用分析 (属性・居住地)

## (2) しろテラス来訪者におけるdポイント利用分析（購買分析）

- ・来訪者でdポイントを利用した購買者は、休日及び平日ともに40代が最も多い
- ・購買金額は500円～1,000円が最も多い

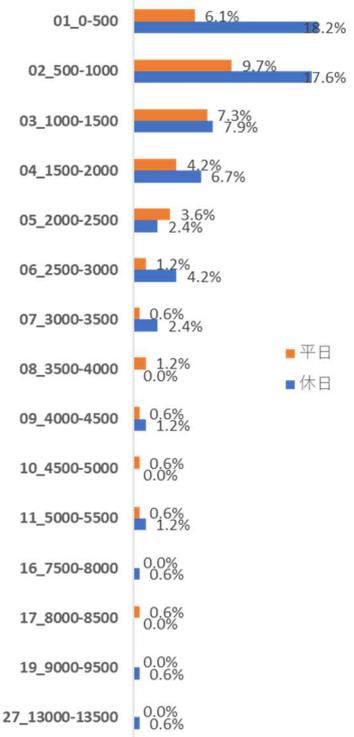
●年代・性別購買者数



●購買者居住地ランキング



●購買金額帯（平日・休日）



●年代・性別購買者数（休日・平日比較）

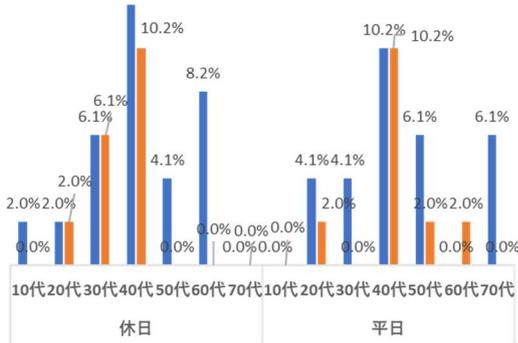


表7. しろテラスにおけるdポイント利用分析（購買分析）

## 2-3 市内・市外回遊分析

### (1) 来訪者の小倉城内回遊状況（分析データ：1-3①）

対象エリアの来訪者のうち、小倉城以外では小倉城庭園への訪問者が最も多く、次いでしろテラスとなった

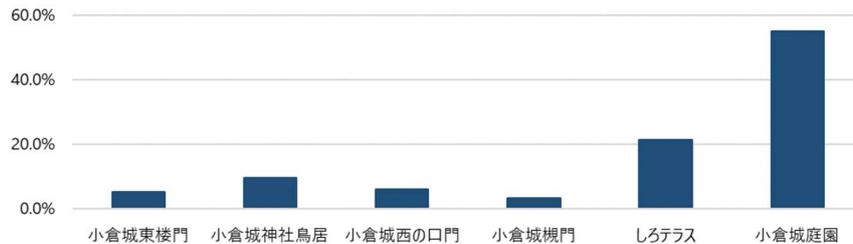


図1. 来訪者の小倉城内訪問状況

**(2) 対象エリア来訪者の昼間利用飲食店利用分析 (来訪日に 11:00~14:00 で 15 分以上滞在したエリア)**

小倉周辺の飲食店利用が最も多く、少し離れたところで門司、下関エリアでの利用も確認された



図 2. 来訪者の昼間利用飲食店

**(3) 県外からの小倉城来訪者の夜間滞在場所分析 (来訪日の 20:00~24:00 で 2 時間以上滞在したエリア)**

- ・ホテルが多く立ち並ぶ、小倉北区の中心部に夜間滞在場所が集中し、続いて八幡駅周辺エリアであった
- ・250m メッシュまで範囲を狭めると、小倉北区京町が特に使われているエリアとなった



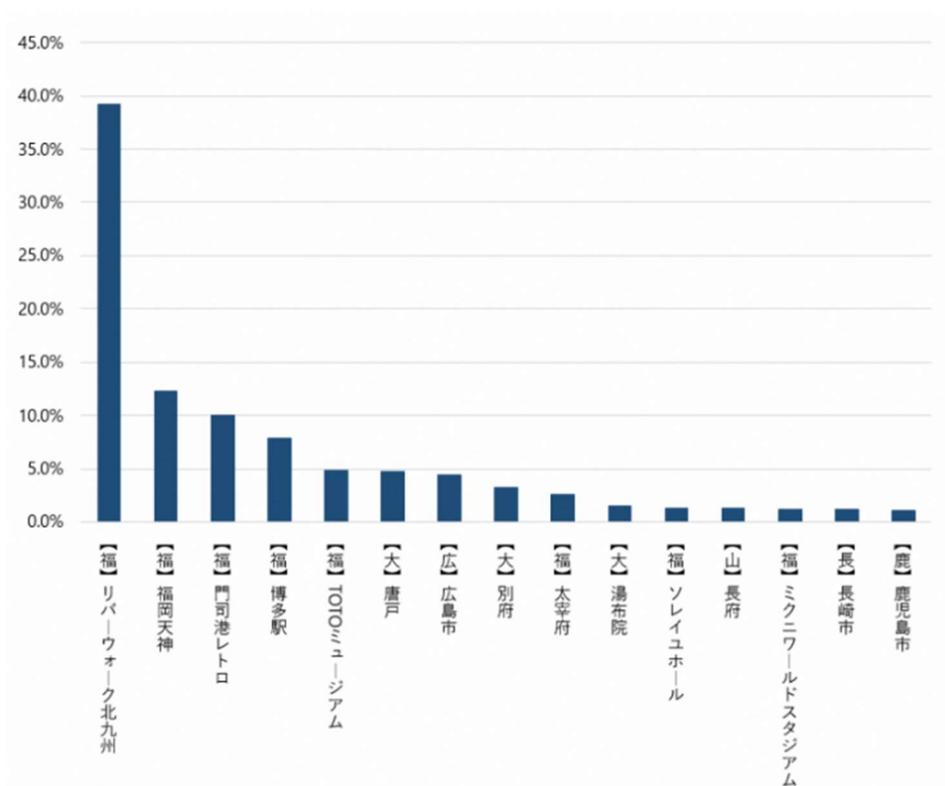
図 3-1. 来訪日の 20 時~24 時で 2 時間以上滞在 1km 四方のエリア



図 3-2. 来訪日の 20 時~24 時で 2 時間以上滞在 1km、500m、250m 四方のエリア

**(参考) 対象エリア来訪者の、他スポットへの回遊状況**

- ・30分以上滞在したスポットで一番多いのはリバーウォーク北九州、次いで福岡天神
- ・北九州市外のスポットで最も多いのは福岡天神
- ・広島や唐戸、別府など、中国地方と九州の北に連なるエリアの施設が上位にある



(参考) 本分析対象エリア来訪者の他スポット回遊分析